

宮原良平 みやはら りょうへい 支那語一文學者。明治十七年佐賀縣生れ（一八四一）。
 號天樵王。臺灣協會專攻學校卒。拓殖大學教授、東京帝國大學講師。
 譯著書、王實仲作『曲海歌劇』（金井保二共譯著、大正二年九月十
 五日文求堂書店）、『支那の秘密結社』（大正十二年六月十日東洋研
 究會「東洋講座」）、『支那小説戯曲史概説』（大正十四年十一月七日
 共立社）、『最新支那時文』（編、昭和十二年八月）二十六頁東京開成
 館）、『支那の民間信仰と民族性』（昭和十二年十一月十五日千葉・
 新更會刊行部「新更論集分冊」）、『支那の口語文學』（昭和十五年
 十月）二十頁日本放送出版協會「ラヂオ新書」）等。

